

後期高齢者医療 特別会計

事業概要

事務事業評価シート(平成30年度(2018年度)事業)

事務事業名	健康診査						事業類型	補助・負担・支援				
担当部課	医療保険部 成人健診課											
基本計画	編	2	章	3	施策番号	14	健康の維持・増進			まち・ひと・しごと 創生総合戦略	-	-
予算科目	会計		後期高齢者医療特別会計		款	03	保健事業費		項	01	保健事業費	
根拠法令等	高齢者の医療の確保に関する法律、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律											
事業目的 (最終的に目指す状態)	高齢者の医療の確保に関する法律に基づき後期高齢者医療広域連合は健康診査事業を行うことが努力義務となっており、その事業を八王子市に委託し健康診査を実施し、感染症の予防等により胸部X線検査を実施することで市民の健康保持増進を図る。											

行政コスト計算書

(単位 千円)

勘定科目		28年度	29年度(a)	30年度(b)	対前年度(b-a)	勘定科目	28年度	29年度(a)	30年度(b)	対前年度(b-a)		
経常費用	人件費	職員給与費	4,030	4,357	6,885	2,528	経常収入	保険料	0	0	0	0
		賞与・退職手当引当金繰入額	691	358	3,603	3,245		国庫支出金	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0		都支出金	11,814	12,466	7,364	△ 5,102
	小計	4,721	4,715	10,488	5,774	分担金及び負担金		0	0	0	0	
	業務費用	物件費	412,277	435,716	454,998	19,282		使用料及び手数料	0	0	0	0
		維持補修費	0	0	0	0		繰入金	217,059	228,703	241,424	12,721
		減価償却費	0	0	0	0		その他	190,218	204,132	214,226	10,094
		その他	0	0	0	0		小計	419,091	445,301	463,014	17,713
	その他の業務費用	支払利息	0	0	0	0		経常収支差額(A)	2,093	4,870	△ 2,480	△ 7,351
	徴収不能引当金繰入額	0	0	0	0	特別費用		0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	特別収入		0	0	0	0	
	小計	0	0	0	0	特別収支差額(B)		0	0	0	0	
	小計	416,998	440,431	465,486	25,055	本年度収支差額(A) + (B) = (C)		2,093	4,870	△ 2,480	△ 7,351	
	移転費用	0	0	8	8	一般財源充当額(D)		0	0	0	0	
	小計	416,998	440,431	465,494	25,063	再計(C) + (D)		2,093	4,870	△ 2,480	△ 7,351	

30年度	経常費用	経常収入
主な内訳	後期高齢者健康診査委託料【448,654千円】	健康診査費受託事業収入【204,398千円】

事業の人員体制

	28年度	29年度(a)	30年度(b)	対前年度(b-a)
一般職員	0.55人	0.60人	0.95人	0.35人
任期付職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
再任用職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
嘱託員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
計	0.55人	0.60人	0.95人	0.35人

指標と単位当たりコスト

	指標名	単位	28年度	29年度(a)	30年度(b)	対前年度(b-a)	指標値の増減要因	
①	その他	人件費比率	%	1.13%	1.07%	2.25%	1.18%	
②	活動指標	健康診査受診券発行数	件	60,306	63,743	67,024	3,281	高齢化による対象者数の増
		単位当たりコスト	円/件	6,915	6,909	6,945	36	
③	成果指標	健康診査受診者数	人	30,606	32,323	33,749	1,426	高齢化による対象者数の増
		単位当たりコスト	円/人	13,625	13,626	13,793	167	
④		単位当たりコスト	円/					
⑤		単位当たりコスト	円/					

事業実績

30年度目標	後期高齢者が健康診査を確実に受診できる環境を整え、対象者の健康増進・健康寿命の延伸に寄与する。	29年度末時点の課題	高齢化社会の進展により後期高齢者の増加は必至である。以後も元気でいられるよう、健診の受診率を向上させることで健康寿命の延伸につなげる。
目標に対する事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・後期高齢者健診対象者(4月1日時点現在の対象者約6万人)に受診券を送付 ・八王子市医師会に加盟している医療機関において健診を実施(実施期間平成30年6月1日～平成31年1月31日) ・受診者数 33,749人(対前年度比1,426人増) ・受診率 50.35%(対前年度比0.35%減) ・人間ドック受診費用の助成を行い、受診者33,749人のうち185人が利用 ・受診券送付時に、29年度の大腸がん検診受診者には検査キットを同封。 	課題への対応	人間ドック受診費用の助成、及び大腸がん検診キットの同封などを継続することで、受診者の利便性を高めた。
			一部解決
30年度評価	達成	次年度の展開	現状維持

今後の取組

元年度目標	<ul style="list-style-type: none"> ・後期高齢者が健康診査を確実に受診できる環境を整え、対象者の健康増進を図る。 ・受診者数の増加だけでなく、受診率の向上も目指す。 	30年度末時点の課題	今後も後期高齢者が増加する中、受診者数の増加だけでなく、受診率の向上が課題である。
元年度の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・対象者全員への健診受診券送付 ・受診券に大腸がん検診キットの同封(30年度に大腸がん検診を受診し、以上なしの判定であった者が対象) ・人間ドック受診費用の助成 	2年度の計画	今後、国施策では「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施」が、保険者・自治体に求められることとなっている。その動向も見据えて、事業を展開する。